

更級医師会版「終末期医療に関する事前指示書」の用語説明

(ア) 心臓マッサージ

心臓が止まっている人の胸を強く何回も押して心臓の回復を促す方法です。

(イ) 人工呼吸

呼吸が出来なくなった人に器具を使って呼吸をさせる方法です。

(ウ) 胃ろう

食べることが出来なくなった人に腹部から胃の中に直接管を入れて栄養や水分、薬を流し込む方法です。

(エ) 鼻チューブ

食べることが出来なくなった人に鼻から胃まで管を入れて栄養や水分、薬を流し込む方法です。

(オ) 中心静脈栄養

食べることが出来なくなった人に大きな血管へ管を入れて栄養や水分、薬を与える方法です。

(カ) 手足の静脈への点滴

手足の血管に針を刺して水分や薬を与える方法です。

(キ) 皮下への点滴

手足の血管への点滴が難しい時等に皮膚の下に水分や薬を注入する方法です。

(ク) 抗生物質

細菌を殺すための薬です。

(ケ) 輸血

血液が足りなくなった時に他人の血液を点滴で補充する方法です。

(コ) 人工透析

腎臓の機能が衰えて尿が作れなくなった時に体に溜まった老廃物を機械で取り除く方法です。